

2019年度 研究推進計画

1 研究主題

「かかわり合いながら、自ら学ぶ児童の育成」 ～話し合い活動の充実を目指して～

本校の児童は、素直で明るく、委員会活動や当番活動等に一生懸命取り組む姿が見られる。また、学習において、自分の考えを文章で表現することは、85%の児童が好きだと考えており、黙々と考えを書き記すことができる。これは、以前より本校が「書くこと」を大切にして時間の確保に努めてきたためであると考えられる。一方、自分の考えを発信する点においては、発言する児童が固定していたり、思考の深まりが不十分であったりした。そこで、前年度から、「ペア・グループ学習の心得」を全児童が持ち、ペア・グループ学習に取り組んできた。そうすることで、一人一人に発言の機会が設けられ、書き記した考えを基に自分から発言をしようとする姿も育ってきた。しかし、全体でのみんな学習では、ペア・グループ学習で出た意見の発表交流に止まったり、考えの練り直しが十分にできなかったりしているのが現状である。

本校では、昨年度「関わり合いながら、自ら学ぶ児童の育成～ペア学習・グループ学習の充実を目指して～」を研究テーマとして取り組んできた。「かかわり合い」では、児童同士が友達の考えと比較しながら、感想や疑問を伝え合うことを通して、自分の考えを練り直したり深めたりできる姿を目指してきた。ただし、ペア学習・グループ学習に臨むためには、児童自らが自分の考えをもつことが不可欠である。そのために、まず、一人学習の時間を確保し、教材や課題に対して自分の考えをもたせた上で、思いを書き記せるよう配慮してきた。とりわけ、一人学習では、自力読みの基礎を身につけさせるために、教科書に「東っ子ガイド」を貼らせ、活用を促してきた。合わせて、ノート検定「小鳩賞」を実施し、技能面での指導を継続してきた。こうした積み上げにより、丁寧にノートをまとめたり、自分の考えを限られた時間で書いたりできる児童が増えてきた。そして、ペア学習・グループ学習の際には、「ペア・グループ学習の心得（話し合いの流れを具体化したもの）」を持たせて進行の支援をしてきたため、中学年以降の全児童が司会を経験し、話し合いの進め方は定着してきた。また、学習後には、関わり合いのチャートで自分のペア・グループ活動における自己評価をさせ、自分の話し合い活動の姿を振り返らせながら、目に見える形で残してきたため、態度面での向上は見られた。しかし、児童自身が話し合いによって自分の考えの変容を捉えたり、深まりを実感したりするところまでには至っていない。

そこで、本年度は課題を解決するための「話し合い活動」を通して、児童自身が「なるほど」「友達の意見を聞いて深まった」「意見を聞くことで理由が増えた」などと、実感できるような取り組みを考えていきたい。話し合い活動は、発達段階や課題に合わせた形を選ぶこととする。教師側の手立てとしては、話し合いをしたいという必然性をもたせる課題の設定や発問の工夫についての研究を進めていく。また、話し合いの視点を明確にし、特に国語科では、必ず児童が叙述に即した言葉を大切にしたい発言ができるよう留意したい。なお、前年度に引き続き、「ペア・グループ学習の心得」は活用するが、その形式に止まらず、自然に考えを練り直すことができるようにさせたい。そして、国語科以外の学習においても、話し合いを手立てとして、授業の中に取り入れるとともに、本時の目標と照合させながら、児童が自分の考えについて振り返る時間を確保していく。そうすることで、国語科で身につけたかかわり合いの力が他教科・特別活動など学校生活全般に活かされ、主体的に学び、自分の考えを広げ深めていく児童に育てていきたい。

2 研究の重点

①かかわり合いを大切にした授業づくり

- 日々の授業を通じて、「ペアトーク・グループトークの心得」「話し方・聞き方の合言葉」を意識させ、かかわり合う力の基礎を積み上げていく。
- 東っ子タイムや朝の会などの話し合い活動で、「かかわり合いのチャート」を利用させることで、児童自身にかかわり合いの態度を振り返らせ、スキルアップにつなげる。
- 集会や学年発表会を通して、相手意識をもった発表をさせる。また、聞き手は自分の考えと比べて聞かせることで、聞く力を養う。

②「書くこと」を大切にした授業づくり

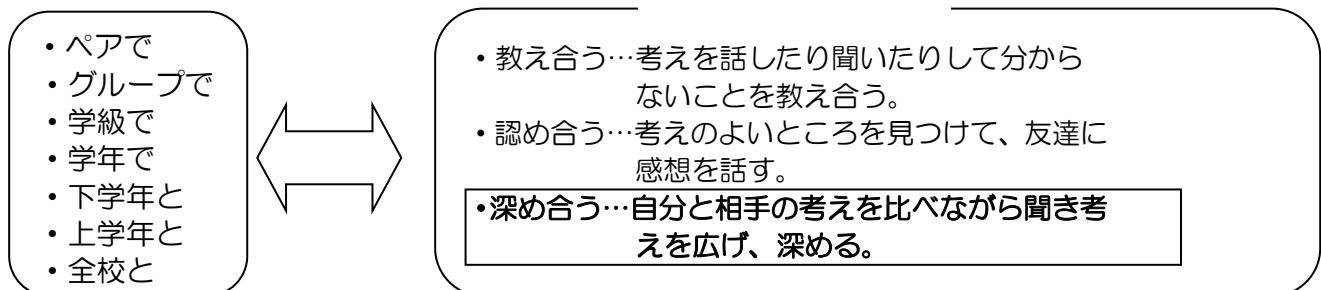
- 「ノート検定小鳩賞」「みんなでノート検定」を継続して行う。自分の考えをもつためとして書く、友達の意見を聞いて整理したり、深めたりするために書くなど、思考過程が分かるノートづくりを目指す。
- 「東っ子ガイド」を活用することで、自力読みの基礎を養う。
- 6年間の指導の系統性をもたせるために、「文学的文章・説明的文章指導計画」に基づいて指導する。

③言語環境の充実

- 掲示板を有効活用し、各学年で学習した足跡が分かる掲示板づくりを行う。

<かかわり合いの場>

【かかわり合う場】



(ウ) かかわり合いでつける力

